

表 ヒノキ球果の口針鞘数

調査時期：2018年8月5半旬

地域名および調査地点名		口針鞘が認められた球果の割合 (%)	口針鞘数 (本)
福岡・飯塚	筑前町炊田	100	23.3
	糸島市高祖 (本)	100	29.1
	宗像市王丸	100	16.3
	飯塚市山倉	100	24.5
	平均 (4か所)	100	23.3
久留米	久留米市田主丸町石垣	-	-
	うきは市吉井町福益	-	-
	うきは市吉井町屋部	-	-
	平均 (3か所)	-	-
朝倉	朝倉市烏集院	-	-
	朝倉市宮野	100	35.9
	朝倉市杷木志波	-	-
	平均 (3か所)	100	35.9
八女	八女市黒木町今	100	36.8
	八女市飛形山	100	27.4
	みやま市山川町立山	100	29.4
	平均 (3か所)	100	31.2
京築	みやこ町勝山大久保	100	27.8
	京築地区	100	27.8
平均 (14か所)		100	27.8
2017年 (平成29年)		97.5	11.2
2016年 (平成28年)		91.1	17.2
2014年 (平成26年)		99.7	24.9

注1) 口針鞘数は20球果を調査し、1球果当たりの平均を記載。

注2) 離脱の目安とされる口針鞘数は、25本。

注3) 小数点以下の数値は、小数点第2位を四捨五入し記載。

注4) 2014年は、越冬量とヒノキ球果着生量が同程度の類似年。